

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	証券取引法第24条の2第1項
【提出先】	福岡財務支局長
【提出日】	平成17年11月18日
【事業年度】	第11期（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）
【会社名】	ワイエスフード株式会社
【英訳名】	Y.S.FOOD CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 緒方 正年
【本店の所在の場所】	福岡県田川郡香春町大字鏡山字金山552番8
【電話番号】	0947（32）7382（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 谷口 修
【最寄りの連絡場所】	福岡県田川郡香春町大字鏡山字金山552番8
【電話番号】	0947（32）7382（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 谷口 修
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 （東京都中央区日本橋茅場町1丁目5番8号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年6月30日に提出した第11期事業年度（自平成16年4月1日至平成17年3月31日）の有価証券報告書（証券取引法第24条第1項に基づく報告書）を提出いたしましたが、記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 事業等のリスク

第4 提出会社の状況

4 株価の推移

(1) 最近5年間の事業年度別最高・最低株価

(2) 最近6年間の月別最高・最低株価

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

注記事項

（重要な後発事象）

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

（重要な後発事象）

3【訂正箇所】

訂正箇所は__線で示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【事業等のリスク】

<前略>

(訂正前)

(6) 新株予約権の行使等、株式の希薄化に係る影響について

当社は、役員及び従業員に対するインセンティブを目的としてストックオプション制度を採用しており、商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づく新株予約権を付与しております。

平成17年3月末現在において、新株予約権による潜在株式数は160株であり、発行済株式総数6,746株の2.4%に相当しております。

これらの新株予約権の行使が行われた場合には、当社の1株当たりの株式価値が希薄化する可能性があります。

(7) 減損会計導入による影響について

平成18年3月期から固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計審議会適用指針第6号平成15年10月31日）が適用され、固定資産の収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなった場合に将来に損失を繰越さないため、一定の条件の下で回収可能性を反映させるように帳簿価額を減額する会計処理が求められることとなりました。当社グループにおいては減損損失の認識と測定に取り組んでおりますが、当該固定資産の減損会計の適用に伴い減損損失が特別損失に計上され、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(8) 当社の商標権について

当社は、平成16年11月24日、商標等使用差止にかかわる請求及び商標権侵害行為によって被った損害賠償請求の提訴（福岡地方裁判所行橋支部事件番号平成16年（ワ）第104号）を行っております。

本件係争は、当社の所有する「ばさらか」商標が不正使用されていた事実に基づき、相手方に対し同商標権使用の差止め及び損害賠償請求を行ったものであります。

また、当社商標「筑豊ラーメン山小屋」（商標登録第4032977号平成9年7月25日登録）に関しまして、その用語の一部が一般的に使用される普通名詞であることから、今後類似商標の出現及び無断使用等、商標権を侵害される可能性があります。かかる事態が生じた場合は速やかに排除勧告、差止請求等法的措置により知的財産としての社有資産保護を行っていく所存です。

(9) 翌連結会計年度の見通し

翌連結会計年度の見通しにつきましては、国内の経済環境は改善傾向にあるものの、原油価格の高騰や国際情勢の不安から先行き不透明感は払拭できず引続き予断を許さない状況が続くと見込まれます。外食産業における企業間競争は一層激しくなり経営環境は厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況の下、当社グループはラーメンテーマパークへの出店と、これまで培ってきたノウハウを最大限に活かせる郊外型店舗の出店を柱に今後も積極的な店舗展開を行ってまいります。また、本社敷地内に生産工場の移転、ラインの増設を行い生産能力の拡大と生産効率の向上を図り、安定した供給体制の確立と生産コストの削減を目指してまいります。

(訂正後)

(6) 役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社との取引について

第11期連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

会社等の名称	住所	出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等 の所有(被 所有)割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
					役員の 兼任等	事業上 の関係				
三憲実業(有)	福岡県田川 郡香春町	3,000	不動産賃貸 業・保険代 理店・収入 印紙類販売	(被所有) 直接21.8	兼任1人	印紙・切 手の購入 店舗損害 保険	収入印紙類の 購入	7,021	-	-
							店舗損害保険	11,123	-	-

(注) 同社の株主は、ワイエスフード(株)の代表取締役社長緒方正年、取締役副社長緒方正憲、従業員緒方康憲及び従業員緒方秀憲が出資しております。なお、上記取引は、その性質から客観的にみて取引条件等が一般取引と同等であることが明白な取引であるため、第5 経理の状況 1 . 連結財務諸表等(1) 連結財務諸表「注記事項(関連当事者との取引)」では記載を省略しております。

(7) 新株予約権の行使等、株式の希薄化に係る影響について

当社は、役員及び従業員に対するインセンティブを目的としてストックオプション制度を採用しており、商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づく新株予約権を付与しております。

平成17年3月末現在において、新株予約権による潜在株式数は160株であり、発行済株式総数6,746株の2.4%に相当しております。

これらの新株予約権の行使が行われた場合には、当社の1株当たりの株式価値が希薄化する可能性があります。

(8) 減損会計導入による影響について

平成18年3月期から固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計審議会適用指針第6号平成15年10月31日)が適用され、固定資産の収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなった場合に将来に損失を繰越さないため、一定の条件の下で回収可能性を反映させるように帳簿価額を減額する会計処理が求められることとなりました。当社グループにおいては減損損失の認識と測定に取り組んでおりますが、当該固定資産の減損会計の適用に伴い減損損失が特別損失に計上され、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(9) 当社の商標権について

当社は、平成16年11月24日、商標等使用差止にかかわる請求及び商標権侵害行為によって被った損害賠償請求の提訴(福岡地方裁判所行橋支部事件番号平成16年(ワ)第104号)を行っております。

本件係争は、当社の所有する「ばさらか」商標が不正使用されていた事実に基づき、相手方に対し同商標権使用の差止め及び損害賠償請求を行ったものであります。

また、当社商標「筑豊ラーメン山小屋」(商標登録第4032977号平成9年7月25日登録)に関しまして、その用語の一部が一般的に使用される普通名詞であることから、今後類似商標の出現及び無断使用等、商標権を侵害される可能性があります。かかる事態が生じた場合は速やかに排除勧告、差止請求等法的措置により知的財産としての社有資産保護を行っていく所存です。

(10) 翌連結会計年度の見通し

翌連結会計年度の見通しにつきましては、国内の経済環境は改善傾向にあるものの、原油価格の高騰や国際情勢の不安から先行き不透明感は払拭できず引続き予断を許さない状況が続くと見込まれます。外食産業における企業間競争は一層激しくなり経営環境は厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況の下、当社グループはラーメンテーマパークへの出店と、これまで培ってきたノウハウを最大限に活かせる郊外型店舗の出店を柱に今後も積極的な店舗展開を行ってまいります。また、本社敷地内に生産工場の移転、ラインの増設を行い生産能力の拡大と生産効率の向上を図り、安定した供給体制の確立と生産コストの削減を目指してまいります。

第4 【提出会社の状況】

4 【株価の推移】

(1) 【最近5年間の事業年度別最高・最低株価】

(訂正前)

回次	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
決算年月	平成13年3月	平成14年3月	平成15年3月	平成16年3月	平成17年3月
最高(円)	-	-	-	-	1,250,000
最低(円)	-	-	-	-	157,000

(注) 1. 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

なお、平成17年2月9日付をもって同取引所に株式を上場いたしましたので、それ以前の株価については該当事項はありません。

2. 印は、株式分割(平成17年5月20日、1株 5株)による権利落後の株価であります。

(訂正後)

回次	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
決算年月	平成13年3月	平成14年3月	平成15年3月	平成16年3月	平成17年3月
最高(円)	-	-	-	-	1,250,000 209,000
最低(円)	-	-	-	-	785,000 171,000

(注) 1. 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

なお、平成17年2月9日付をもって同取引所に株式を上場いたしましたので、それ以前の株価については該当事項はありません。

2. 印は、株式分割(平成17年5月20日、1株 5株)による権利落後の株価であります。

(2) 【最近6月間の最高・最低株価】

(訂正前)

月別	平成16年10月	11月	12月	平成17年1月	2月	3月
最高(円)	-	-	-	-	1,250,000	1,050,000
最低(円)	-	-	-	-	821,000	157,000

(注) 1. 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所市場におけるものであります。

なお、平成17年2月9日付をもって同取引所に株式を上場いたしましたので、それ以前の株価については該当事項はありません。

2. 印は、株式分割(平成17年5月20日、1株 5株)による権利落後の株価であります。

(訂正後)

月別	平成16年10月	11月	12月	平成17年1月	2月	3月
最高(円)	-	-	-	-	1,250,000	1,050,000 209,000
最低(円)	-	-	-	-	821,000	785,000 171,000

(注) 1. 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所市場におけるものであります。

なお、平成17年2月9日付をもって同取引所に株式を上場いたしましたので、それ以前の株価については該当事項はありません。

2. 印は、株式分割(平成17年5月20日、1株 5株)による権利落後の株価であります。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(訂正前)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成16年3月31日)		当連結会計年度 (平成17年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
2. 無形固定資産		53,625	1.5	220,462	5.1

(訂正後)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成16年3月31日)		当連結会計年度 (平成17年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
2. 無形固定資産					
(1) 連結調整勘定		—		179,330	
(2) その他		53,625		41,131	
無形固定資産合計		53,625	1.5	220,462	5.1

注記事項

(重要な後発事項)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)								
<p>(株式取得による会社の買収)</p> <p>当社グループの事業拡大及び収益力強化を図るため、ごまを原料とする加工食品の製造販売を営む大幸食品株式会社(本店所在地佐賀県、資本金10百万円)が発行する普通株式200株全株を平成16年4月27日に253,100千円で取得し、当社が議決権の100%を所有する子会社といたしました。</p>	<p style="text-align: center;">-</p> <p>(株式分割)</p> <p>平成17年3月10日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行しております。</p> <p>1. 平成17年5月20日付けを持って普通株式 1株につき5株に分割します。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数 普通株式 26,984株</p> <p>(2) 分割方法 平成17年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき5株の割合をもって分割します。</p> <p>2. 配当起算日 平成17年4月1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当連結会計年度における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前連結会計年度</th> <th style="text-align: center;">当連結会計年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 70,022円77銭</td> <td>1株当たり純資産額 60,890円06銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益金額 8,184円16銭</td> <td>1株当たり当期純利益金額 5,868円17銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額</td> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額 5,856円85銭</td> </tr> </tbody> </table>	前連結会計年度	当連結会計年度	1株当たり純資産額 70,022円77銭	1株当たり純資産額 60,890円06銭	1株当たり当期純利益金額 8,184円16銭	1株当たり当期純利益金額 5,868円17銭	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額 5,856円85銭
前連結会計年度	当連結会計年度								
1株当たり純資産額 70,022円77銭	1株当たり純資産額 60,890円06銭								
1株当たり当期純利益金額 8,184円16銭	1株当たり当期純利益金額 5,868円17銭								
潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額 5,856円85銭								

(訂正後)

<p style="text-align: center;">前連結会計年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)</p>	<p style="text-align: center;">当連結会計年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)</p>								
<p>(株式取得による会社の買収)</p> <p>当社グループの事業拡大及び収益力強化を図るため、ごまを原料とする加工食品の製造販売を営む大幸食品株式会社(本店所在地佐賀県、資本金10百万円)が発行する普通株式200株全株を平成16年4月27日に253,100千円で取得し、当社が議決権の100%を所有する子会社といたしました。</p>	<p style="text-align: center;">-</p> <p>(株式分割)</p> <p>平成17年3月10日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行しております。</p> <p>1. 平成17年5月20日付けを持って普通株式1株につき5株に分割します。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数 普通株式 26,984株</p> <p>(2) 分割方法 平成17年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき5株の割合をもって分割します。</p> <p>2. 配当起算日 平成17年4月1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当連結会計年度における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <table border="1" data-bbox="753 1214 1367 1505"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前連結会計年度</th> <th style="text-align: center;">当連結会計年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 70,022円77銭</td> <td>1株当たり純資産額 60,890円06銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益金額 8,184円16銭</td> <td>1株当たり当期純利益金額 5,868円17銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額</td> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額 5,811円99銭</td> </tr> </tbody> </table>	前連結会計年度	当連結会計年度	1株当たり純資産額 70,022円77銭	1株当たり純資産額 60,890円06銭	1株当たり当期純利益金額 8,184円16銭	1株当たり当期純利益金額 5,868円17銭	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額 5,811円99銭
前連結会計年度	当連結会計年度								
1株当たり純資産額 70,022円77銭	1株当たり純資産額 60,890円06銭								
1株当たり当期純利益金額 8,184円16銭	1株当たり当期純利益金額 5,868円17銭								
潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額 5,811円99銭								

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

注記事項

(重要な後発事項)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	当事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)								
<p>(株式取得による会社の買収)</p> <p>当社の事業拡大及び収益力強化を図るため、ごまを原料とする加工食品の製造販売を営む大幸食品株式会社(本店所在地佐賀県、資本金10百万円)が発行する普通株式200株全株を平成16年4月27日に253,100千円で取得し、当社が議決権の100%を所有する子会社といたしました。</p>	<p>(株式分割)</p> <p>平成17年3月10日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行しております。</p> <p>1. 平成17年5月20日付けをもって普通株式1株につき5株に分割しました。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数 普通株式 26,984株</p> <p>(2) 分割方法 平成17年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき5株の割合をもって分割しました。</p> <p>(3) 配当起算日 平成17年4月1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前期における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当期における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前事業年度</th> <th style="text-align: center;">当事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 71,031円46銭</td> <td>1株当たり純資産額 62,025円33銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益 8,118円89銭</td> <td>1株当たり当期純利益 6,645円68銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益</td> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 6,632円86銭</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度	当事業年度	1株当たり純資産額 71,031円46銭	1株当たり純資産額 62,025円33銭	1株当たり当期純利益 8,118円89銭	1株当たり当期純利益 6,645円68銭	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 6,632円86銭
前事業年度	当事業年度								
1株当たり純資産額 71,031円46銭	1株当たり純資産額 62,025円33銭								
1株当たり当期純利益 8,118円89銭	1株当たり当期純利益 6,645円68銭								
潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 6,632円86銭								

(訂正後)

<p style="text-align: center;">前事業年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)</p>	<p style="text-align: center;">当事業年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)</p>								
<p>(株式取得による会社の買収) 当社の事業拡大及び収益力強化を図るため、ごまを原料とする加工食品の製造販売を営む大幸食品株式会社(本店所在地佐賀県、資本金10百万円)が発行する普通株式200株全株を平成16年4月27日に253,100千円で取得し、当社が議決権の100%を所有する子会社といたしました。</p>	<p>(株式分割) 平成17年3月10日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行しております。</p> <p>1. 平成17年5月20日付けをもって普通株式1株につき5株に分割しました。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数 普通株式 26,984株</p> <p>(2) 分割方法 平成17年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき5株の割合をもって分割しました。</p> <p>(3) 配当起算日 平成17年4月1日 当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前期における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当期における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <table border="1" data-bbox="754 1178 1372 1469"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前事業年度</th> <th style="text-align: center;">当事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 71,031円46銭</td> <td>1株当たり純資産額 62,025円33銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益 8,118円89銭</td> <td>1株当たり当期純利益 6,645円68銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益</td> <td>潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 6,582円06銭</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度	当事業年度	1株当たり純資産額 71,031円46銭	1株当たり純資産額 62,025円33銭	1株当たり当期純利益 8,118円89銭	1株当たり当期純利益 6,645円68銭	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 6,582円06銭
前事業年度	当事業年度								
1株当たり純資産額 71,031円46銭	1株当たり純資産額 62,025円33銭								
1株当たり当期純利益 8,118円89銭	1株当たり当期純利益 6,645円68銭								
潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 6,582円06銭								